

エコミュージアム研究会せんなん

URL http://shibata-y2.org/e_museum/index.htm

創刊号

発行日 平成17年4月1日

発行責任者

エコミュージアム研究会せんなん

代表幹事 秋本 好則

編集者

新川 弘



エコミュージアム研究会1年をふりかえって

代表幹事 秋本好則

平成16年2月にエコミュージアム研究会が発足して早くも1年が経過しようとしています。ご参加いただきました皆様に活動のご報告が遅れましたことをお詫び申し上げます。

エコミュージアム研究会は柴田町のまちづくり委員会の任期終了後、活動を継続するために発足しました。

発足後活動を始めようと、まちづくりに対する考え方の相違から足並みが揃わず、チグハグなものになってしまいました。すべて代表の私の力不足が原因なのですが、なんとか「CM大賞」、「ITレスキュー隊」、「一里塚再発見」、「まちの行事の映像撮影」、「しばたワイワイねっと」などの活動を通じて、エコ研究会の方向が見えてきた感じがしています。

2年目に入る今年度はこれまでの活動を続けながら、会員の皆様に報告やご案内を増やして行きたいと考えています。よろしくご指導をお願いいたします。



多くのひとの(しばたワイワイネット)ご利用を待っています



記念イベント 音楽制作会場

IT創作プラザ開設に伴う記念イベントを開催

副代表幹事 庄子 博

平成16年4月、しばたの郷土館に地域情報化の一翼を担うべく“IT創作プラザ”が開設されました。合わせて、本プラザの目的、機能、設備、利活用等について、広く住民に認知していただくために町と共同での記念イベントを開催いたしました。

町長を初め、町職員、住民、文化活動グループ等の多くの参加をいただき盛大に開催することができました。住民の集会活動や情報発信の拠点としての重要な位置付けおよび存在となることが期待されています。ここで、本プラザの簡単な紹介をさせていただきます。

地域情報ネットワークの一端としてのポータルサイト(窓口)としてのインターネット等へのアクセスが可能となります。また、ホームページ制作等のデジタルコンテンツの創作活動の支援の場となります。さらに、文化資源や住民活動の記憶、保存のためのデジタルアーカイブの構築も可能です。

記念イベントとしましては、本プラザを積極的に活用していただくためにいくつかのお手本を紹介していただきました。映像制作、ライブ中継、映像アーカイブ デジタル音楽制作、演奏 デザイン、ポスター制作等の紹介をプロの方々に実演していただきました。今後につきましては、より活力のある、より豊かな生活環境作りのため、まちづくりへの住民の積極的な参加が期待されています。



白石川自然観察会

「エコミュージアム研究会せんなん」この1年

- H16.2.29 設立総会
記念講演 NPO法人朝日町エコミュージアム協会
専務理事 菅井直人氏
- H16.4. 柴田町IT創作プラザ開設
- H16.7.7 船岡小学校5年生の「白石川自然観察会」ビデオ撮影
- H16.7.24 一里塚再発見 講演会 高橋 進氏
- H16.8.7 しばたいいとこみつけよう(葉坂編)後援 映像制作
- H16.6~10 KHB主催「みやぎふるさとCM大賞」
柴田町が出展の制作協力
- H16.9 ITレスキュー隊 (月2回)
~H17.2 会場 IT創作プラザ

ご紹介ください

一緒に活動して下さる会員を募っております。得意分野で一緒に楽しく活動して下さる会員・賛助会員になる方々をみなさまからご紹介ください。

詳しくは

秋本までTEL 56-1809



一里塚再発見について

秋本好則

柴田町にはかつて奥州街道が通っていて船迫宿、槻木宿の宿場があり、江戸日本橋を基点とした一里塚が3箇所あったことが知られています。ところがどこに一里塚があったのか、はっきりとはわかっていません。

また、一里塚とはどんな塚だったのか、柴田町ではあまり調べられていませんでした。

奥州街道は柴田町の歴史的な資産でありこれを調査してみました。日本橋から87里の塚が船迫二本杉に、88里の塚が船迫内余川に、89里の塚が四日市場生次にあったことがわかり、船迫宿が日本橋から63次、槻木宿が64次目に当たる事もわかりました。(仙台は69次、93里)では、本当に1里は4Kmあったのか調べて見たくなり、実際に距離の計測をしてみました。

明治時代の官地台帳や古地図から大凡の場所を割り出し、奥州街道と思われる道程を調べたところ、1里=3.94Kmとなり、ほぼ正確であったらうと思われました。

奥州街道については郷土研究会の方々も調査されていたので、日本橋から岩手県までの一里塚を「増補行程記」を元に研究されていた高橋進氏をご紹介します、共同で「一里塚再発見」のテーマで講演会を計画し、昨年7月24日に開催しました。講演内容については音声の記録は残していますが、私たちの調査結果とともに「わいわいネット」に掲載する予定です。

奥州街道については仙台元標との関連や(七里の石碑があります。)正確なルートについてはまだわからない点もありますので、調査を継続したいと考えています。また、仙台から白石まで調査対象を広げていきたいとも考えています。

ITレスキュー隊活動

米谷邦明

ITレスキュー隊の活動は、文字通りITに関するお助け隊的な活動です。

エコミュージアム構想を進める上で、ITの役割は時間と距離を越えるものとして重要なものがあります。しかし、ITそのものは広く専門的であるゆえに、その仕組みや操作がわからず一人では立ち往生してしまうこともしばしばです。

そこでこの活動を通して相互のコミュニケーションが深まり、エコミュージアム構想が深まればとの願いがあります。

また、一方エコミュージアム構想が進んだとき、こういったITのサポート体制ができていないことがITがネックになって、それを利用できない人がでてくる心配があります。また、お金を払えば地域外の人に頼むこともできますが、しばたの中でできる体制を整えたい、こんな願いがあります。こんな思いで、平成16年10月からフォトショップやパワーポイントの研修会を始めることができました。手探りで始まりだったので、講師の未熟さや、教える環境の不足、そして参加した人の要望が様々で答えることが難しかったなどの課題が数多くありました。

今後、この活動を実行力のあるものにしていくためには、それを行っていただくだけのスタッフの確保とそのスタッフの能力を高めていく必要があります。

どのような活動・展開していくかは、参加する方々の考え方にあるとおもいます。よく言われることですが、ITはツールあり、目的ではありません。

エコミュージアム構想推進のための基盤、サポート役としての体制が整っていけばとおもいます。

2004 みやぎふるさとCM大賞について

原本和貞

エコミュージアム研究会せんなんの活動のひとつに東日本放送(KHB)主催の県内市町村を対象にした“2004 みやぎふるさとCM大賞”とって、地域の特徴を表現した30秒のCM作品を制作した。

5月19日に県民会館で応募説明会に臨みスタートをし、はじめは、月に2回程度の企画会を開いたが、目標テーマが決まらず空回りの連続でした。

7月に町のおしらせ版で公募したところ仙台大学の学生の佐川さん、素晴らしい絵を描く保科さんの2人が応募してきてやっと企画会が動き始めた。

まず保科さんの企画した「巨木編」の作品を制作することになった。午前5時に農村改善センターに集合し、雨乞のイチョウの調査、撮影が始まった。あまりに巨木であり、なかなかカメラに収まらず難儀をした。朝早くから大勢で静閑な地域へ押し掛けて地元

に迷惑をかけた。また別の日の早朝も加藤様のご息子の部屋のベランダをお借りしたお陰で朝日を受けた鮮やかに輝く雨乞のイチョウの撮影ができ感激した。

或る日の夕方、夕日に染まる雨乞のイチョウを撮影することができた。このように地元の人々の絶大なご協力で順調に撮影作業が進められありがたかった。そういえば入間田の豆腐屋さんの豆腐は美味だった。この頃から全員の心が一つになってきたことがわかり嬉しかった。

その後、仮題「巨木Part」と「まごころ桜」の2作品も完成した。このうち、KHBへ出品した水彩画5枚と写真2枚で構成したもので仮題「まごころ桜」を出品したが、12月1日イズミティー21で審査した結果は、残念ながら完敗で、帰りの車中の空



旧奥州街道を歩く皆さん



CM大賞に使用された保科毅さんのイラスト

CM大賞まごころ桜は「しばたインデックス・デジタルライブラリー」でご覧いただけます

2005年CM大賞作品の制作目標

2004年CM作品の反省点		2005年CM作品の改善策
1	企画が曖昧だった	まず、一番伝えたいテーマを決め“企画コンテ”を制作する次に、もっと詳細な“演技コンテ”をつくる
2	シナリオが下手だ(そのままのことをそのままに書いた)	戯曲についてすこし研究したい(その心理や情景、状況や雰囲気から醸し出す台詞になっていない)
3	作品がマッチしない(桜は春のものだ)	オールシーズンに適合した作品をきかくする。
4	癒し系の作品で物静かだ	とにかく、活力溢れる生き生きした作品を企画する。音楽と生きた音をバランス良く駆使して映像を新鮮に仕上げたい。
5	イラスト静止画と写真の作品(似た絵の連なりで抑揚がなく惹きつけるものがない)	生き生きした演技作品を企画する。また、小道具の考案と工夫も必要か。(発表会場の超大型スクリーンと高音質、ハイパワー音響設備を駆使して迫力豊かな表現でアピールしたい)